

GPA (Grade Point Average) について

GPA (Grade Point Average) とは、成績評価の平均を数字で表したものです。主に個々の学生の学習指導に使われますが、奨学金や認定留学生等を選考する際の資料としても活用します。

GPA による評価 (ポイント) は、履修登録した全科目のうち失格 (F) となった授業科目を除く残りの授業科目が対象となります。不合格科目が多い場合は、全体の評価が下がります。

GPA による評価 (ポイント) は、次の算出方法で計算されます。

①ポイントの付与

AA … 4

A … 3

B … 2

C … 1

D … 0

F (失格) は除く

P (認定) は除く

②GPA の計算方法

$$\text{GPA} = \frac{\text{AA の科目ポイント (4)} \times \text{単位数} + \text{A の科目ポイント (3)} \times \text{単位数} + \text{B の科目ポイント (2)} \times \text{単位数} \dots}{\text{履修登録科目単位数 (ただし、失格は除く。)}}$$